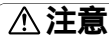


配線のしかた

ディスプレイとの配線のしかた



故障や異常のまま使用しない

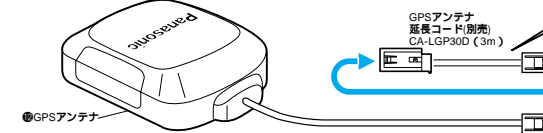
分解や改造はしない

音が出ない、煙が出る、変な匂いがする等の異常な状態で使用すると発火の原因になります。直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

本機を分解したり改造すると、発煙、発火の原因になります。分解禁止

お願い

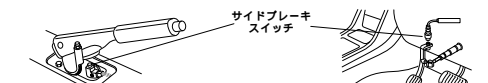
GPSアンテナ延長コードのコネクターは防水になっていません。雨水等の水がかかる場所での使用は避けてください。



サイドブレーキコードの配線のしかた

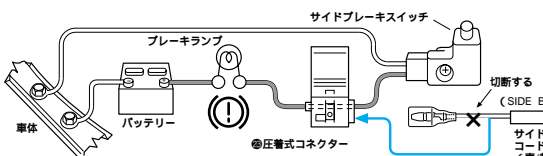
お知らせ
●サイドブレーキに対する配線は安全と事故防止のため必ず行ってください。
●配線には専門の技術と経験が必要です。安全のため配線は販売店または専門の業者に依頼ください。
●サイドブレーキスイッチの位置は車によって異なります。下図はその一例ですが、詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

*サイドブレーキスイッチから出ている2本のコードのうち、常時、車体にアースされていない(サイドブレーキが解除の状態のとき)方のコードに接続してください。



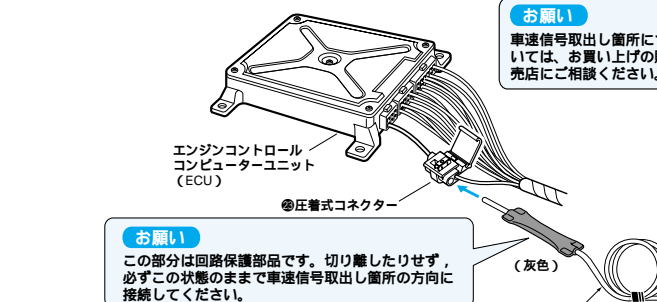
ハンドブレーキの場合

*サイドブレーキコード(青/黄)をサイドブレーキスイッチの配線に必ず接続してください。
*サイドブレーキスイッチの位置は車によって異なります。下図はその一例ですが、詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。



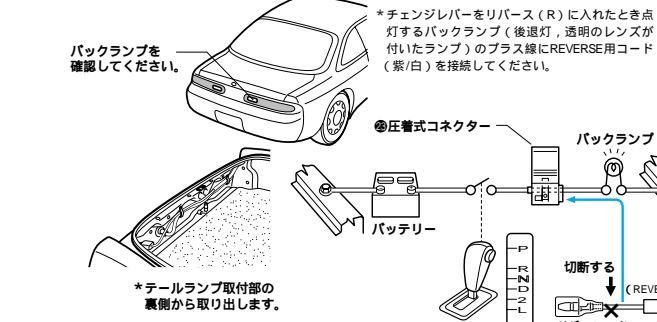
車速信号コードの配線のしかた

*エンジンコントロールコンピュータユニットなどから来ている車速信号の配線にSPEED用中継コード(若葉色)を接続してください。



お願い
必ず本機に付属されている中継コードを接続してください。

リバースコードの配線のしかた

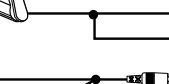


TVアンテナのほかに、別売のFMアンテナ「CL-F50D」等を接続することも可能です。



お願い

長さが足りないときは、ここをカッターナイフで切って、コードの二股部分を長くしてください。



決められたヒューズを使用する

ヒューズ交換は必ず表示された規定のヒューズをご使用ください。規定以外のヒューズを使用すると、発煙、発火の原因になります。

(注) *部分は、圧着式コネクターを使用して車両側電源コードと接続する場合、端子を切り離すことを示します。

お願い

本機を連続して使用すると、ナビゲーション本体の放熱部が熱くなります。動作中には手などを触れないよう、またナビゲーション本体の上部に物を置かないようにしてください。

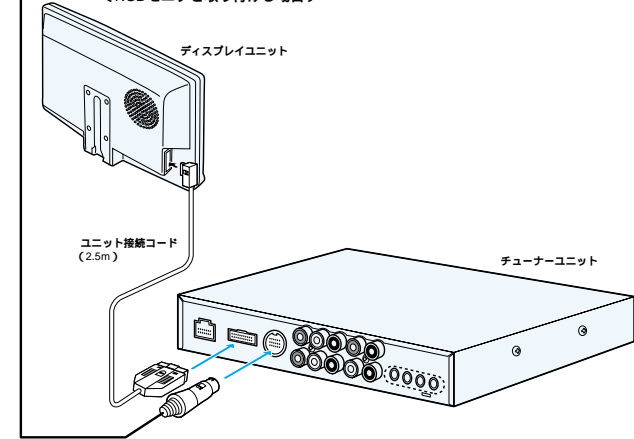
お願い

ディスプレイとの組み合わせにより表示画面のモード設定が必要です。詳細は、ナビゲーションシステムの取扱説明書をご確認ください。

お願い

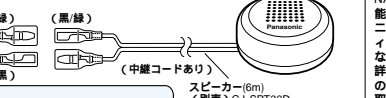
●コネクターは確実に差し込んでください。
●コードは高熱部を避け、コードクランプやテープで固定してください。
●テレビアンテナのコードは、ナビゲーションの電源コード、GPSアンテナのコード、RGBコードとはできるだけ離して配線してください。
●次のようなところには取り付けしないでください。
水のかかる場所、足でふまれる場所、およびエアコンの吹き出し口の近くなど温風のあたるところ。
●ゲーム機器を接続すると、映像が不安定になることがあります。
●ピーコックアンテナ入力コネクターにピーコックアンテナ以外のコードを接続しないでください。故障の原因となります。

【RGBモニターを取り付ける場合】



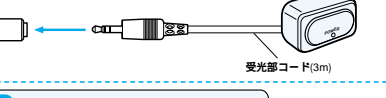
お願い

別売のスピーカーは、CQ-AV500D、CY-TV70D、CY-VM70WD、CY-VM77Dのシステムのときに必要となります。



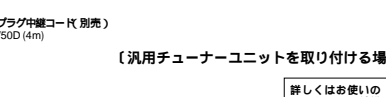
お願い

モニターTV(CQ-AV300D、CQ-VA70D、CY-TV70D)に接続して使用する場合、RGB(又は、ビデオ出力)コード(別売)と、本機種に同梱のリモコン受光部の両方を必ず接続して使用してください。



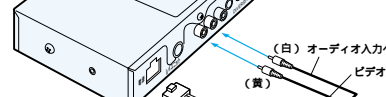
お願い

モニターTV(CQ-AV300D、CQ-VA70D、CY-TV70D)に接続して使用する場合、RGB(又は、ビデオ出力)コード(別売)と、本機種に同梱のリモコン受光部の両方を必ず接続して使用してください。



お願い

詳しくはお使いのモニターの取扱説明書をお読みください。



お願い

ナビゲーション画面時において画面の明るさが一定でない、もしくはエンジンの回転数に比例したノイズが出る場合にはチューナーユニットの電源コードのアースとナビゲーションの電源コードのアースを同じ場所に接続してください。

取り付けが終わったら

1. 配線チェックをおこなってください。

*配線が正しく接続されたか、目で確認してからナビゲーションとモニターディスプレイに電源を入れ、画面を出してください(これまでの操作方法は、取扱説明書を参照してください)。
*初めてお使いになる前に正しく各センサーの配線がされ、センサーの信号がナビゲーション本体に送られているか確認のため「取付チェック」をおこなってください。



* [スモールランプ] 配線を確認する。
車のライトスイッチをONにすると [スモールランプ] 表示内容がOFFからONに変わるか確認してください。

* [サイドブレーキ] 配線を確認する。
サイドブレーキを引くと [サイドブレーキ] 表示内容がOFFからONに変わるか確認してください。

* [リバース] 配線を確認する。
車を停止させた状態で、チェンジレバーをリバース (R) レンジに入れ、 [リバース] 表示内容がOFFからONに変わることを確認してください。

* [車速/ハルス] 配線を確認する。
安全な場所で車を走らせ、次に停車したとき [車速/ハルス] の数字が変化しているか確認してください。 ([ハルスリセット] にカーソルを合わせ [実行] ボタンを押すと、ハルス数が0にクリアされます)

* [ACC電圧] を確認する。
11V - 16Vの範囲にあるか確認してください。

* [GPSアンテナ接続状態] を確認する。
●詳しい操作方法は、取扱説明書の16・17ページを参照してください。

以上の [取付チェック] をしたとき、画面の表示内容がOFFのまま、車速/ハルスの場合は数字が変化しないとき、ACC電圧が範囲外の場合は、正しく配線されていないと思われます。再度、配線の確認をおこなってください。



* GPSが正しく接続されている場合、表示が緑色になっていることを確認してください。
* 3つ以上の衛星番号が、緑色になることを確認してください。

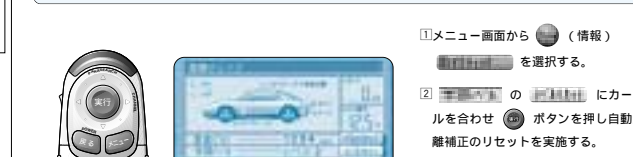
●詳しい操作方法は、取扱説明書の18・19ページ、100ページを参照してください。

衛星番号が、1つも緑色にならない場合は、再度、GPSアンテナの配線を確認してください。

2. 距離補正を確認してください。

* 最初にナビゲーションを取り付けたときは、必ず距離補正を確認してください。

初めてナビゲーションを取り付けた場合のほか、別の車に本機を載せ換えた場合にも距離補正の確認を必ずおこなってください。

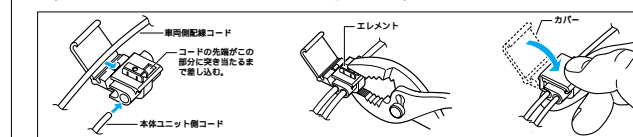


詳しい操作方法は、取扱説明書の18・19ページ、100ページを参照してください。

圧着式コネクターの使いかた

* 圧着式コネクターを車両側電源コードの適当な位置に取り付けます。
* 接続するコードが短い場合 (0.3mm以下) 接触が不十分になりますのでご注意ください。

①ナビゲーション本体側コードの先端をコネクターの穴に通し、②パチンと音がするまで完全にカバを被せます。



コネクターの着脱のしかた

* ロック付コネクターは、パチンと音がするまで確実に接続してください。

* この部分を持って引っ張ってはしないでください。

* この部分を持って引っ張ってはしないでください。

